

新型コロナウイルス感染による北マリアナ諸島初の死亡例について

【ポイント】

- ・3月30日に新型コロナウイルス感染の疑いで隔離中死亡した70歳男性は陽性。
- ・4月1日現在、北マリアナ諸島における陽性は計6件(男性2人, 女性4人)。

4月1日、当地新型コロナウイルス特別対策本部及び北マリアナ公立病院は、北マリアナ諸島において初の新型コロナウイルス感染による死亡例が発生したと発表しました。

・4月1日までに、北マリアナ諸島では計31の検体をグアム(公衆衛生試験所)に送付しており、うち19件について検査結果が判明しています。内訳は陽性が6件(男性2人, 女性4人)で、陰性が13件でした。新たに陽性が判明した4件の中には、3月30日に死亡した70歳の男性も含まれています。

・こうしたケースのうち何件かは、新型コロナウイルス感染が確認された地域に渡航歴のある者と接触したことがありますが、それ以外のケースでは、渡航歴がないか、新型コロナウイルスの陽性者との接触を疑う明白な証拠がありません。北マリアナ諸島では、この4件の陽性ケースについて濃厚接触者(近親者, 友人, 同僚)を突き止めるために連絡を取り始めているとのこと。